



「地域産業資源活用事業計画」認定

当局は、「中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律」に基づき、中小企業者から申請のあった以下の4件の地域産業資源活用事業計画について、本日付で認定を行いました。

これにより中国地域の地域産業資源活用事業計画認定件数は、126件となりました。
(鳥取県12件、島根県26件、岡山県36件、広島県27件、山口県25件)

今回認定した地域産業資源活用事業計画

	事業者名	法人番号	地域資源 [類型] (地域)	事業名
1	株式会社明石スクール ユニフォームカンパニー (岡山県倉敷市)	3260001027781	アパレル製品(繊維製品) [鉱工業品] (岡山県全域)	有名アイドルグループの衣装デザイナーによる学校別オーダーメイド学生服の開発・販売
2	丸進工業株式会社 (岡山県倉敷市)	1260001014815	繊維生地(繊維製品) [鉱工業品] (岡山県全域)	希少な旧式シャトル織機による 「上綿帆布」の復刻及び販路開拓
	株式会社タケヤリ (岡山県倉敷市)	9260001013990		
3	株式会社イワタ木工 (広島県廿日市市)	7240001045757	木製製品 [鉱工業品] (広島県廿日市市)	木製製品の技術を活用した「高付加価値けん玉等の遊べるオブジェ」の開発
4	株式会社井上商店 (山口県萩市)	8250001007994	ハモ [農林水産物] (山口県全域)	全国有数の水揚量を誇る山口県産「ハモ」を活用したレトルト加工品の開発および販路開拓

【参考】

○今後、認定を受けた中小企業者は、以下の支援措置を受けることができます。

- ・ 試作品開発、販路拡大等に対する補助金(補助率3分の2)への応募
- ・ 政府系金融機関による低利融資
- ・ 信用保証枠の拡大 等

【問い合わせ先】

中国経済産業局産業部経営支援課
担当: 神田、安部、岡田
TEL: (082) 224-5658(直通)

3類型	鉱工業品	通巻番号	6-29-003
地域資源名	アパレル製品(繊維製品)	認定日	平成29年8月10日
地域	岡山県全域	所管省庁	経済産業省

事業名: 有名アイドルグループの衣装デザイナーによる学校別オーダーメイド 学生服の開発・販売

会社名: 株式会社明石スクールユニフォームカンパニー (法人番号3260001027781) 所在地: 岡山県倉敷市児島田の口1-3-44
 連絡先: TEL: 086-477-7702 H P: <http://akashi-suc.jp/>
 FAX: 086-477-5663

事業概要(地域産業資源の活用)

岡山県は国内学校制服の製造シェアが7割を超え、とりわけ倉敷地域には多くの学生服関連企業が存在する。

当社は、1865年創業の業界第3位の学生服メーカーである明石被服興業(株)が、少子化の進展による市場漸減に対応するため、学校や消費者のニーズを汲み上げた新企画の創出等を目的として設立された。

本事業は、学生制服の企画等のノウハウを持つ当社と有名アイドルグループの衣装制作、スタイリングを一手に手がける(株)オサレカンパニーが連携し、新ブランドを立ち上げ、学校別のオーダーメイドデザインの学生服を開発・販売する。また、専用HPを立ち上げ、学校のPR支援等も行う。



【新ブランド「O.S.C.D.」の制服】

新たな需要開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

少子化の進展の中で、学校は一定の生徒獲得のため、自校の価値を高め、保護者や生徒への積極的なPRが必要となっており、新規性のある魅力的な制服へのニーズは高い。

◆需要の開拓の方針

学校や生徒の希望を反映した、学校別のオーダーメイドの制服を提案するとともに、採用後は、同ブランド専用HPからの情報発信やファッションショーの開催等を通じて新規需要開拓を行う。

◆商品の特性

有名アイドルグループの衣装を手がけるデザイナーと連携して、学校や生徒の希望に応じた従来の学生服とは異なる特徴を持った学校個別のオーダーメイド制服を開発・販売する。



【新ブランドで展開するHP】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者との連携

学生制服生産シェア7割を占める岡山県倉敷市の複数の企業(工場)が、培われた学生服の企画や製造技術を生かして、自治体や商工団体等とも連携し、事業を実施する。



【制服製造工場(倉敷市)】

3類型	鈷工業品	通巻番号	6-29-004
地域資源名	繊維生地(繊維製品)	認定日	平成29年8月10日
地域	岡山県全域	所管省庁	経済産業省

事業名:希少な旧式シャトル織機による「上綿帆布」の復刻及び販路開拓

会社名:

丸進工業株式会社 (法人番号1260001014815)

株式会社タケヤリ (法人番号9260001013990)

連絡先:TEL:086-485-1211

(代表) FAX:086-485-3173

所在地:

岡山県倉敷市曾原439

岡山県倉敷市曾原414

H P : <http://www.hanpuya.com/>

事業概要(地域産業資源の活用)

国産帆布の約7割は岡山県倉敷市で生産されており、そのうちの約7割、すなわち全国の約5割を、当社とその関係会社で生産している。当社は昭和8年創業で、100年近くの歴史をもつ帆布製造業であり、糸から織物までを自社工場にて一貫生産し、「倉敷帆布」として展開している。

本事業では、当社と(株)タケヤリが連携して、現在は廃止された輸出用日本工業規格で定められていた「上綿帆布」を現在では入手できないシャトル織機を使って復刻する。

復刻した「上綿帆布」は、高級グレード品として国内アパレルやバッグメーカー等への直販、輸出等の新たな販路を開拓する。

新たな需要開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

従来の帆布ではほとんど活用されていなかった、ファッション性の高い衣料や高級ブランド向けバッグ等の素材としての新たなニーズに対応する。

◆需要の開拓の方針

染色や表面加工を施す前の白地帆布を繊維商社を経由して販売するのではなく、自社と協力者で取引先の要望に応じて、糸の段階から染色や表面加工を行い、小ロットのきめ細かい対応を行うことで、従来取引の少なかった国内アパレルやバッグ等の最終製品メーカーへの直接販売及び輸出を行う。

◆商品の特性

旧輸出用日本工業規格で定められていた、なめらかな風合いをもつ「上綿帆布」を、厚さの異なる12種類のフルラインナップで復刻することが可能であるとともに、顧客の要望に応じた色や仕上げ加工に対応できる。

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者との連携

倉敷地域の帆布製造業が連携して、「上綿帆布」を復刻することで、帆布の産地としての倉敷地域の知名度向上、地域の活性化を図る。

事業推進に際しては、地域の商工会議所等の支援を受ける。



【希少な旧式シャトル織機】



【職人による縫製作業】



【復刻された「上綿帆布」】

3類型	鋳工業品	通巻番号	6-29-005
地域資源名	木製製品	認定日	平成29年8月10日
地域	広島県廿日市市	所管省庁	経済産業省

事業名:木製製品の技術を活用した「高付加価値けん玉等の遊べるオブジェ」の開発

会社名:株式会社イワタ木工
(法人番号7240001045757)

所在地:広島県廿日市市峠245-85

連絡先:TEL: 0829-74-1558
FAX: 0829-74-1561

H P: <https://www.iwata-mokko.jp/>

事業概要(地域産業資源の活用)

広島県廿日市市の地域資源である「木製製品」の加工技術である「ろくろ技術」「塗装技術」を活かし、「見た目が美しい」「プレイしやすい」「希少性が高い材料を用いる」などの特徴をもった、「高付加価値けん玉等の遊べるオブジェ」を開発する。廿日市市の木製製品の特徴である「ろくろ技術」や「塗装技術」を駆使して、市場に無い付加価値の高い商品を開発し、国内外の顧客に対して販路開拓を行っていく。この取り組みにより、廿日市市の木製製品のブランド向上を目指す。



【高付加価値けん玉】

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

本事業で開発する「高付加価値けん玉等の遊べるオブジェ」は、メゾン・エ・オブジェ・パリで海外のバイヤーから高い評価を受けたほか、高級時計メーカーからのコラボ商品開発の依頼を受けるなど、今後の事業展開に必要な市場性を有している。

◆需要の開拓の方針

インテリアやアパレルを扱うショップのほか、百貨店、インターネット販売などを想定している。また、国内外のインテリア系の展示会へ出展し、富裕層のインテリア市場の販路開拓を目指す。

◆商品の特性

当社が持つ「精度の高いろくろ技術」「色が美しく剥がれにくい塗装技術」を活用することで、プレイしやすく、丈夫で美しいなどの特徴をもった商品を開発する。また、希少な木材を使用する商品は類似品が少なく希少性が高い。



【寄木細工のオブジェけん玉】



【海外展示会の様子】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

地元の佐伯商工会、廿日市しごと共創センターから事業計画策定や販路開拓などの支援を受けるほか、けん玉ワールドカップ等を通じて国内外のプレイヤーがプレイできる場を提供する活動にも取り組み、廿日市市の木製製品の認知度向上を図る。

3類型	農林水産物	通巻番号	6-29-006
地域資源名	ハモ	認定日	平成29年8月10日
地域	山口県全域	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：全国有数の水揚量を誇る山口県産「ハモ」を活用したレトルト加工品の開発および販路開拓

会社名：株式会社井上商店
(法人番号8250001007994)
連絡先：TEL：0838-22-0812
FAX：0838-25-0852

所在地：山口県萩市東浜崎町9-1

HP：http://www.hagiinoue.co.jp/

事業概要(地域産業資源の活用)

山口県は全国有数の「ハモ」の水揚量を誇るが、そのほとんどが関西圏に出荷されており、また夏場以降は魚価が低迷するなど水産業としての課題を抱えている。

本事業では、当社がこれまで培ってきた水産物の商品開発・加工・販売のノウハウをもとに、山口県産「ハモ」を活用して常温流通・保存が可能なレトルト加工品の開発を行い、全国に向けた販路開拓に取り組み、山口県産「ハモ」のブランド力と認知度の向上を図るとともに、付加価値の向上を目指す。



【水揚げされたハモ】

新たな需要開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

「ハモ」は加工品自体が少なく、また流通しているものは冷蔵・冷凍商品がほとんどである。本事業では、「ハモ」の加工品としては珍しい常温流通・保存が可能な商品を展開するため、市場ニーズは十分に期待できる。

◆需要の開拓の方針

販路開拓においては、自社直営店や既存販売チャネルを活用するとともに、展示会や商談会・催事等に積極的に参加し新たな販路開拓に取り組む。

◆商品の特性

本事業で開発する商品は、山口県産「ハモ」を専用の骨切り機械にて処理し、当社が永年にわたり培ってきた商品開発やレトルト加工のノウハウをもとに商品化したものである。「ハモの蒲焼」や「ハモ雑炊スープ」は常温での流通・保存が可能となり手軽に食べられる商品である。



【ハモの蒲焼】



【ハモ雑炊スープ】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

原料の安定供給においては、山口県漁業協同組合宇部岬支店の協力を得ているほか、原料「ハモ」の一次加工処理においては、(株)増野海産の協力を得ている。

商品PRや販路開拓においては、山口県、萩商工会議所、(公財)やまぐち産業振興財団などの行政・支援機関の協力・支援のもとに進めていく。

中小企業地域資源活用促進法に基づく支援(制度概要)

中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律

[経済産業省、総務省、財務省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省]
(平成19年5月11日公布、同6月29日施行)

地域産業資源活用事業の促進に関する基本方針の策定(第3条)・・・主務大臣

基本方針に基づき地域資源の指定(第4条)・・・都道府県知事

公表(HP等19.9.3～)



中国地方の地域産業
資源数1,388件

中小企業者が
『地域資源活用事業計画』を作成

国の認定

(第6条)

外部評価

支援措置

- 試作品開発、販路拡大等に対する補助金(補助率3分の2)への応募
- 政府系金融機関による低利融資
- 信用保証枠の拡大 等

採択評価